



<VOL215.2025.11>

もりおかクラブ事務所：〒020-0021 盛岡市中央通3-19-22 019-658-8773 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

11月の聖句 マタイによる福音書5章9節



「平和を作り出す人々は幸いである。彼らは神の子と呼ばれるであろう。」

「主題」

国際会長	エドワード・オン
アジア太平洋地域会長	田上 正
東日本区理事	山下 真
北東部長	三田 庸平(もりおか)
もりおかクラブ会長	長岡 正彦

「信念、愛、行動」
「信念と愛をもって行動しよう」
「ワイズのらしさ再発見」
「ユースと共に明るい未来を」
「リーダーの志を、全力で支えよう」

会長	長岡 正彦
副会長	山口 貴伸
書記	濱塚 有史
会計	三田 庸平
副会計	大関 靖二
担当主事	中村 渉(ちゃん)
メネット	井上 優子

2025年12月定例会

日時、場所

決まっているのは、クリスマス例会という事だけ。

会長巻頭挨拶



長岡会長

みなさまこんにちは、11月は何もない時期
というか、1年の中でわくわくするような行事
がない月です。秋の収穫もほとんど終わり、
蜜入りのりんごだけかな。木の葉はなくなり
雪を待つだけです。冬將軍は岩手山の頂上
にあぐらをかきました。「さあて、いつ里に攻
め込むかな。」いつでも来い、戦って乗り越

えてやる。

今月の目玉行事は「子供の人権カルタ」の普及に合わせて、
岩手県知事への表敬訪問を行いアピールしました。11月20日
に実現しました、子供の人権カルタ委員会4名の学生と YMCA
から魚住理事長、濱塚総主事、ワイズから長岡会長、福井メン
(県議会議員)が出席しました。15分の短い面会時間でしたが、
完成までの経緯、苦労話、これからどうするのか、「2030年に
岩手県からいじめを無くす。」という壮大な計画を説明して大い
に関心を引いたと感じました。岩手放送、岩手日報、河北新報が
取材、テレビ放送や、新聞記事が楽しみです。

12月のクリスマス例会ですが、日程を取れなくて苦慮してい
ます。シンディのクリスマスパーティに乗り込んで一緒に遊ぶと
言うのが第一候補です。正式にきまったら皆様にお知らせいた
します。お待ちください。

あと1カ月で2025年が終わります。どんな年でしたか。喜びも
悲しみ全部ひっくるめて、すべて歴史です。生きている限り、人
生を楽しみましょう。人生のなかで今日が一番若い。

11月、定例会の報告

11月15日、アイーナで開催。参加者、長岡、加藤、濱塚、
三田、魚住、井上優子、中村(敬称略)以上7名。ゲスト、上釜
一記さん(カニカマ)、千葉拓真さん(キッシー)、高橋創さん(ピ
ン)、加藤萌生さん(ペペ)、横山結花さん(ひつつみ)、竹知桃花
さん(サン)、以上13名で開催されました。卓話は、全国リーダ
ー研修会の報告。「ひつつみ」と「サン」でした。

井上修三メンが出席の予定でしたが、体調がすぐれず欠席、
会いたかったです。大関メンも欠席、お二人の復活が待たれま
す。今日の開会点鐘はキッシーとピン、力強くベルを鳴らしてく

れました。話題の多くは、熊出没の事です。熊に襲われる話題が全国で報道されていますが、盛岡に出没する熊は今となつては、笑える奴らが多いような気がします。もしかして、随分昔から出没していて、見慣れてしまい「あ、また熊だ！」と思って話題にもならず見過ごしていたのでしょうか？笑える個体が多いと魚住メンが話しておりました。ジビエの食について、千葉メンは、熊肉は臭みを取るのが大変で、そのままではとても食べられないとの事です。鹿肉は食べたことがあります、赤身で、脂みが少ない肉でした、美味しいという覚えはありません。そんな雑談が多い夜でした。



11月定例会、集合写真

2025年 YMCA 全国リーダー研修会に参加

横山結花さん(ひつつみ)、竹知桃花さん(サン)



サン

ひつつみ

今年の全リー研は大阪 YMCA が主催で、徳島県の阿南国際海洋センターで開催されました。参加人数は約90人、テーマは新たな一歩を踏み出し、ウェルビーイング(幸福な状態を継続している事)、の出发点になることを目指して行われました。新幹線が遅れるわ、乗り換え時間5分で道を間違えるわ、ドタバタの移動を繰り返して夜中に1時半に到着しました。

朝の海洋プログラムは、カヤックです。何とか立ち上がり進むことが出来ました。合言葉を探すゲーム、キャンプファイヤー、等を行い、一日の振り返りで心に残ったこと、明日は何しよう、とかいっぱい詰まった1日が終わりました。

例会終了まで15分、今夜は30秒スピーチ

長岡会長:ブリテンを18年書いてきましたが、先月号の発行が1週刊遅れました。その月の記事でその月のブリテンを書くのがポリシーです。反省して今月からまた頑張ります。

竹知桃花さん(サン):1年生の頃から今年の9月まで、ドーミインでアルバイトをしていました。今は別のホテルの居酒屋で働いています。今は休憩時間で例会に参加しています。この後戻ります。

加藤メン:熊の話です、当たり前にあります。でも熊だけ気にし過ぎです。イノシシと交通事故を起こしました。修理代が大変です。イノシシにも気を付けましょう。

濱塚メン:来年は横浜で全リー研があります。盛岡の研修会には横浜は20名参加しました。10名は出さないと義理が立ちません。長岡さん焼きそば販売を頑張らしましょう。

加藤萌生さん(ペペ):最近お酒が好きになりました。父親のお酒を飲んでいます。少し叱られました、美味しいお酒を教えてください。

上釜一記さん(カニカマ):今月から水泳教室に行き始めました。5年ぶりに泳いでみたら、全く泳げませんでした。こんなに泳げなくなるものなのでしょうか？ がんばらにや。

千葉拓真さん(キッシー):私がもう一つ在籍している未来図書館でプレイパスポート300回突破記念行事を行います。クロ

研修のテーマは「ウェルビーイング」。基調講演では、自分の中での優先順位、あなたの人生で、何が大切ですか？と項目が決められていて、時間、家族、友人、やさしさ、経済力、等に1つ自分で項目を付け足してランキングを付けました。人によって考える事が違って、当たり前ですが驚きました。リーダーとしてのウェルビーイングとは何だろう、子供にとってのウェルビーイングとはなんだろう、3日かけて話し合いました。知識。技術があってもそれを生かせるか、人との繋がりを滑らかにして組織が順調に回転していく。これは、良いものを教えてもらいました。

こどもの権利条約の学習では、私たちの子供の人権カルタによく繋がる話があって、私たちのカルタはすごいなって感じました。

(もりおかワイズの例会で、畠山メンが行った、「人権の講話」から現在の子供の人権カルタが生まれました。だからどこで人権の話の聞いても、「子供の人権カルタ」に繋がる。格式高いカルタですよ。)

ステラス盛岡で行います。遊びに来てください。

中村メン:熊の情報で学校の対応が大変で、こちらもふりまわされています。子供達は全く気にしていません。安全を確保するために、ぜひリーダーの力をお借りしたい。よろしく願いいたします。

井上優子メネット:メンの対応に気を使います。週末は疲れが出ます。元気を出さなければいけませんね。頑張ります。

魚住メン:私も熊の話です。盛岡の熊は多様でユーモラスもありますね。銀行にお金を下ろしにくる、学歴が欲しくて大学に出没、JAL で札幌に行きたかったのでしょうか。私の生まれは秋田の山村で、熊がいる地域でした。県庁所在地に出てきましたので、生まれのコンプレックスはなくなりました。

高橋創さん(ピン):人権プロジェクトは11月に入って活発になっています。北松園小学校に行ってきた。来週は岩手県知事に表敬訪問します。早寝早起き、体調を整え、ビジュアルを整えてその日を迎えます。

三田メン:インフルエンザとコロナが大流行しています。当番薬局で営業日に90名を超える患者さんがきました。10月25日に北海道部会に行ってきた。フェリーで行って楽しく過ごしてきました。三浦豪太さん(雄一郎さんの息子さん)の講演を聴きました。雄一郎さんは75歳でエベレスト

に登った時、80歳にまた登るという目標を立てて慎重に事故なく下山したそうです。目標をもって行動することの大切さを感じました。目標は大事です。

横山結花さん(ひつつみ):老人ホームに介護体験の実習にいき

ました。老人との関りを学習しました。100歳のおばあちゃんと3時間お話をする体験は、YMCAでやっている紙飛行機や手裏剣の折り紙、紙風船で遊びました100歳のおばあちゃんと盛り上がり楽しく遊んできました。

「フイテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

11月の出席率	6名	37%	ゲスト6名	メネット	1名		
メーキャップ	0名			10月切手	10g	累計	220g
11月のにこにこ	0円	累計	0円	富士宮焼きそば	13,000円	累計	0円
11月 石嶺	3,250円	累計	0円	りんご	0円	累計	0円
11月 献金	0円			ファンド合計	円		

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 本店営業部(店番号 001)普通口座 2391117

もりおかワイズメンズクラブ 代表 長岡 正彦

11月のハッピーバースディ 全国のワイズメン、11月誕生日おめでとうございます。

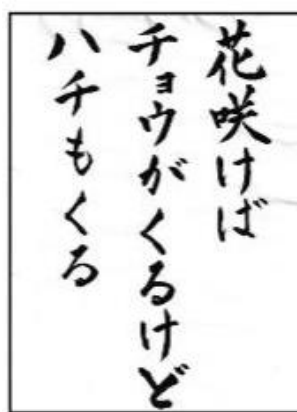
子供の人権カルタプロジェクト、岩手県知事に表敬訪問

「岩手県からいじめを無くする。」、子供の人権カルタの普及に努めた未来に、いじめ撲滅がありました。これは、2024年のYMCA大会で、盛岡YMCAリーダー会が打ち上げた壮大な目標でした。このプレゼンテーションで、盛岡YMCAはグランプリを受賞、ビデオ制作のご褒美をもらい、プロの映像クリエイターが岩手、盛岡、YMCAの活動を紹介する素晴らしい映像が完成しています。しかし、それは目標達成までの通過点に過ぎません。これからが本番です。

盛岡YMCAの願いと誓いをご紹介します。

私たち盛岡YMCA子どもの人権プロジェクトチームでは子どもの人権カルタが完成し、「さらに人権啓発に力を入れていきたい」、「子どもたちだけではなく、老若男女問わず、より人権について考えるきっかけを作りたい」という思いがあります。そのためにはワークショップの開催の周知や人権啓発の発信が、よりたくさんの人に伝わる必要があります。これまで、市内の学童保育、フリースクールなどでカルタを活用し、人権啓発に努めてまいりました。活動を通して、子どもたちが遊びの中で自然と「人権」というテーマに触れ、自分や周りの人を大切にする気持ちを育む姿をたくさん見てきました。こうした経験から、このカルタはもっと多くの子どもたちやご家庭に届くべきだと強く感じています。

知事の達増拓哉氏へ、カルタを進呈してカルタ完成までの苦労話などを伝え、いじめがない社会を作り上げる未来を熱く語りました。難題を多く抱え、笑顔が少ない知事もこの時間は、満面の笑みを浮かべ、リーダー達の話に聞き入っていました。フランス革命の頃に人権という考え方が生まれたと、話していただき、18世紀から200有余年の時を越えて、今、まさに人権の時代を迎えました。壮大なお話になりました。緊張が走ります。



インターネットは大変便利なものですが、使い方を誤れば猛毒になります。怖さを知り、良いとこだけ利用すればよりよい社会になって行きます。考えさせられるカードです。



キャラメル アトム 達増知事 オム ビン

取材陣は、IBC 岩手放送、岩手日報、河北新報。3社も集結してくれました。IBC 良く21日の昼、IBC ニュースで放送してくれました。岩手日報はすでにカルタの記事を掲載済みですので、具体的な報道日程は決まっていません。河北新報の掲載情報はありますが、メディアの力を借りてどんどんワークショップの開催を行い、人々の心の人権などという難しい事ではなく、1つでも出来事に対して、「ああ、あの事だな」と感じて貰いたい。

岩手日報の11月27日版、盛岡県北の欄に記事が掲載されました。

2025年(令和7年)11月27日(木曜日) 地域(14)

かるたで発信 大事な人権

認定NPO法人盛岡YMCA(魚住英昭理事長)が作成したかるたも人権が、12月4日から人権週間に合わせて、県内全269小学校に配布された。楽しみながら権利を学べる内容が注目されている。ボランティアの学生は今後、児童とのワークショップ(WSS)を本格化させ、岩手から人権の理解が広がるよう願っている。

かるたは県内の小学生から標語を募集し、読み札は約40枚。「人の普通、みんなの普通、みんな違ってみんないい」など自他を尊重する考え方を、県内の小学校の美術部員がイラストを手がけた。これにより学習できる。

WSSは月に盛岡・本宮小で予定、他にも問い合わせがあり、学校現場での活用が本格的に始まる。かるたは岩手大、県大、盛岡大の学生でつくったプロジェクトチームが主宰。弁護士会と2025年から連携し、24年に完成。県の補助金や学園祭、盛岡さくら踊りの出店の益金で配布が可能になった。

チーム副代表、盛岡大文学部4年の十文字春菜さん(22)は「憲法の何条とかでなく、自分を大事にし、相手も同じように大事にする気持ちを知ってほしい」と

盛岡YMCA作成

盛岡YMCAリーダー会、大ソフトボール大会実施

11月16日、盛岡YMCAリーダー会は、盛岡市の3つの川が1つに交わる河川敷、北上川公園で、ソフトボール大会を開催しました。ふだんは子供たちと活動をしているリーダー会ですが、この日は子供の姿はありません。リーダーと、ワイズから濱塚メン、三田メン、長岡会長が出席。総勢30数名の出席でした。

リーダーを出身地別に、盛岡以南と以北に分けて、1チーム17人位です。打順はできとう、打ってないリーダーがどんどん出てきます。守備は全員で守り、とてもヒットが出るような守備体形ではありません。ところが、まともに守れないリーダーが続出。バットに当たりさえすれば、何かが起こる。少年野球でも見られない珍プレーの続出でした。今年は9月のリーダー研修キャンプを開催できなかったのが、代替行事としての開催でした。毎年、長岡のもとにリーダーキャンプの夕食依頼が有りましたが、今年は無かったので「どうしたのだろう?」と思っていたところに、もっと面白いソフトボール大会でした。昼食は、ワイズ提供の富士宮焼きそば、ハンバーグとソーセージ。まずは、プレー時間中にハンバーグを90個提供、攻撃チームの待機メンバーが食べられるというルールで全員食べたよね?1年生のリーダーは遠慮がち?そんなことはありません、YMCAのリーダーですよ。食べる、食べる。おやつのせんべいを食べるが如く、どんどん無くなりました。記念の集合写真を撮った後、本格的な昼食です。富士宮焼きそばを60食提供しました。1人2食は食べられます。

編集後記

ブリテン11月号の編集が佳境に入った27日、岩手日報の記事を観ました。掲載しなくてはと急遽後半を再編集しました。ワードを使って書いていますが、なにか便利な機能がありますかねえ。文を挿入すると、後ろがずれてしまう。愚痴でした。

シンディウイメンのイワテサークルオブフレンズのクリスマスコンサートがあります。「12月20日、アンサンブルレストラン・パブ、大通2丁目7-20、ウエダビル5F、019-652-3323、1人4千円です。ドレスコード、セミフォーマルです。プレゼントを1つお持ちください千円程度もの。」

もりおかワイズメンズのクリスマス例会をこのパーティで一緒

県内全269小学校に配布



県内全小学校に届けたかるたを手にする(左から)高橋創さん、小野寺遥さん、小田原亜子さん、十文字春菜さん

語り、県立大福祉学部 3年で現代代表の小田原亜子さんは「かるたの大人へ、人権の理解が広がればいい」と願う。学生から活動報告を受け

2つに分割して掲載します。このほか、IBC ニュース、河北新報でも取材記事の報道がなされました。

しかし、10食くらい残った。2つは食べられない子がいたので、だれか食べていいよと言うと、元気いっぱい男子が、残りのパックをすべてたらいあげました。いらぬ心配でした。しかし何を行っても期待を裏切らない行動とパワーを見せてくれるリーダー会。この子らがこの後社会に飛び出していく未来の姿は明るいと思いました。現在 OB、OG は実社会で大活躍しています。



リーダーと一緒に活動しても違和感のない三田メン



われら、盛岡YMCAリーダー会。これで3分の1くらいです。

に行きたいと考えていたが、どうなのでしょう?12月6日の第2例会で話し合います。ポスターと一緒に案内したかったのですが、シンディ、ごめんね。

ボツの記事はもう一つ、国際協力募金が23日、市内4カ所で行われました。長岡は4年ぶりに、カレーと唐揚げを調理して提供しました。寒い街頭で一生懸命募金活動した子供達、リーダー、スタッフにお腹いっぱい食べてもらいました。私のカレーを食べた事がない子がほとんどでした。4年の空白はやっぱり悔しかった。来年もこれからも続けていけばいいなと思いました。

さあ、師走を迎えます。月日はどんどん進みます、ワイズの活動も続きます。元気にすごしましょう。 長岡